

令和7年度 桜ヶ丘小学校グランドデザイン

目指す学校 元気と笑顔

「ありがとう」がこだまする学校

- 児童にとって分かる喜びがあり知・徳・体が身に付く通いがいのある学校
- 保護者にとって安心して我が子を任せられる信頼のある学校
- 教職員にとって自分のもち味が生かせる働きがいのある学校

家庭とつながる

- ◆朝の旗振り当番(安全)
- ◆安全教室(薬物乱用防止、SNS関連)
- ◆緊急時引き渡し訓練(6月)
- ◆PTA活動、学校保健委員会
- ◆授業参観、懇談会(年4回)
- ◆授業や学校行事等の公開
- ◆給食試食会(2学期)
- ◆保護者教育相談
- ◆授業・学校行事等への支援
- ◆保護者評価(7月、12月)
- ◆作品展(夏休み作品、書きぞめ等)
- ◆各種たより、学校ホームページ
- ◆緊急時の連絡(まなびポケット、HP、Teams)



【埼玉県】
豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

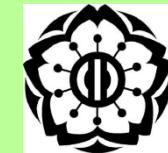
【深谷市】
立志と忠恕の深谷教育

深谷の子「6つの誓い」夢 毎日勉強 体验
すすんでいさつ くつそろえ 心ことば

学校教育目標

よく学ぶ子 思いやりのある子 きたえる子

～腰骨を立て 自分からとりくむ 桜の子～



具体的な姿

よく聞き、よく考え、進んで学ぶ子
あいさつ上手で、互いに助け合う子
健康・体力を育み、安全に生活する子



学校経営の基本方針

- 教職員の意欲と英知を結集(チーム桜ヶ丘小)し、絶えず課題の改善を図り、学校教育目標を具現化します。
- 立腰姿勢を継承し、主体性と確かな学力を育む「学びの場」をつくります。
- 分かる授業を展開し、児童一人一人のよさや可能性を引き出し、「生きる力」を育てます。
- 恵まれた環境を維持し、児童にとって安全で安心な学校生活ができるようにします。
- 各種たよりやホームページにより学校の情報を積極的に発信するとともに、学校運営協議会を中心として地域と連携を図り、地域に根ざした学校づくりをします。
- 地域の教育環境や地域の教育力を生かし、地域の核となる学校づくりをします。
- 保護者等による評価や自己評価を真摯に受け止め、教育活動を見直し、改善を図ります。

【大切にする行動】
時を守り 場を清め 礼を正す
○「ありがとう」
○あいさつ・返事
○チャイム着席
○整理・整頓

学校研究課題

読解力向上を目指した授業改善

【よく学ぶ子】

- ☆学ぶ意欲をもち、見通しと振り返りを大切にした「授業づくり」
- ☆自分の考えを表現する→「書く・話す(聞き合う)」学習の充実
- ☆「学び」を支える学習規律や学習習慣(家庭学習)の定着
- ☆読書や暗唱(詩・名文)に取り組む「学びの場」、学習環境の整備
- ☆「渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール」の充実

【思いやりのある子】

- ☆相手の立場に立って行動→人権教育、道徳教育=心の教育の充実
⇒「桜っ子 いじめゼロ宣言」
- ☆友達とともに、学習・行動する「協働・協力(学び合い)」の場づくり
- ☆「あたりまえのことをあたりまえに」の継続実践

重点

【きたえる子】

- ☆安全に気を付けて生活・行動することを最優先
※避難訓練、安全教室、非行防止教室、ネットトラブル防止教室
- ☆体力向上及び食育・健康教育の一層の充実
※体育授業、健康安全・体育的行事
- ※養護教諭・栄養教諭の授業参加

【夢をはぐくむ】

- ☆「夢」や「希望」をもつことの意義や大切さに気づく教育活動
- ※夢育み授業・講演会、地域の先人から学ぶ「ふるさと」教育
- ☆自分の目標に向かって、最後まであきらめない姿勢
- ☆地域とつながり、かかわる活動(地域の「ひと、もの、こと」)
- ☆「ふるさと ふかや・渋沢学」の推進

【校訓】 よく学び よく遊べ

南地区の歴史と伝統

「地域とともに歩む桜ヶ丘小学校」「地域に誇れる桜ヶ丘小学校」

目指す教師 率先垂範

- 情熱と使命感に満ちた教師
- 温かさと厳しさを備えた教師
- 常に授業力の向上を目指す教師
- 「協働・協力」、実践する教師

地域とつながる

- ◆学校運営協議会(年4回)
・学校運営への支援・協力
- ◆学校応援団の支援・協力
・安全支援・学習、行事への支援
・環境整備・こども110番の家
- ◆自治会長会議・民生児童委員協議会への参加(毎月)
- ◆PTA広報等の回覧
- ◆授業や学校行事等の公開
- ◆幼・保・小・中の連携
- ◆深谷市関係機関との連携
・深谷市教育委員会、教育研究所
・こども青少年課
・社会福祉協議会
・深谷警察署等
- ◆公民館・子ども会事業への参加
- ◆「花の郵便屋さん」
- ◆福祉施設との交流



【国の動向】
社会に開かれた教育課程
GIGAスクール ウェルビーイング等

【社会の要請】
21世紀を担う人材 自立 共生
創造 等